

第6回 「宇都宮氏家中内における芳賀氏の位置と基盤」

講師：栃木県立文書館古文書専門員 荒川 善夫 氏

【日 時】令和7年12月13日（土）午前10時～

【場 所】KOBELCO 真岡いちごホール 小ホール

○ 講 師 荒川 善夫（あらかわ よしお）
栃木県立文書館古文書専門員（現古文書管理員）
昭和29年 栃木県壬生町生まれ。
昭和52年 宇都宮大学教育学部中学校教員養成課程社会科卒業。平成14年 中央大学大学院文学研究科博士課程（史学）終了。
茂木高校はじめ栃木県立高等学校に勤務。途中、栃木県立文書館、栃木県立博物館に勤務。
平成26年より栃木県立文書館古文書専門員として古文書の目録作成に従事し、現在に至る。
このほか小山市史・鹿沼市史・野木町史・南河内町史・西方町史の自治体史（中世）の編纂に携わる。
主な著書等 『戦国期北関東の地域権力』（岩田書院 1997）、『戦国期東国の権力構造』（岩田書院 2002）、
『戦国期東国の権力と社会』（岩田書院 2012）、『戦国・近世初期の下野世界』（東京堂出版 2021）、『下野の中世社会』（下野新聞社 2023）など多数

1 開 会

2 講師紹介

3 講 演

4 質 疑

5 閉 会

※本日の講演は、12月20日（土）から「真岡市役所 YouTube」で視聴できます

「真岡市役所 YouTube」のアドレス https://www.youtube.com/channel/UCsIhedzg_VyxA7zmFaPLnUg

令和7年度の歴史教室は今回で終了となります。1年間ありがとうございました。

来年度も開催する予定ですので、どうぞよろしくお願いします。

（講演内容は決まり次第、真岡市HP、ウェブニュース真岡、チラシ等でお知らせいたします。）

～南北朝末以降の主な戦乱～

	宇都宮氏	芳賀氏
1380 (康暦2) 小山義政の乱 →茂原合戦	基綱 ⑨	成家-成高
1392 (明徳3) 南北朝合一	満綱 ⑩	成高
1399 (応永6) 応永の乱		
1416 (応永23) 上杉禅秀の乱、小栗満重の乱	持綱 ⑪	
1422 (応永29) 小栗満重の乱みたび		
1438 (永享10) 永享の乱 →鎌倉府滅亡	等綱 ⑫	
1440 (永享12) 結城合戦		
1441 (嘉吉元) 嘉吉の乱		
1454 (享徳3) 享徳の乱	等綱-明綱	
1455 (康正元) →古河公方成立	明綱 ⑬	
1458 (長禄2) 堀越公方成立	正綱 ⑭	高益
1467 (応仁元) 応仁の乱		
1482 (文明14) 享徳の乱終結	成綱 ⑮	景高
？ 武茂氏謀反		
1490 (延徳3) 北条早雲、堀越公方滅ぼす		
1493 (明応2) 北条早雲、伊豆侵攻		
1506 (永正3) 古河公方内紛		高勝
1512 (永正9) 宇都宮錯乱		高勝-高孝
その後…	忠綱 ⑯	高孝-興綱
1526 (大永6) 猿山合戦	忠綱-興綱 ⑰	高経
以後、宇都宮氏・芳賀氏内で抗争激化		



～風雲急を告げる下野の地 ～昨日の味方は今日の敵
 ～裏切りが常、卑怯こそ誉め言葉は、骨肉相食む戦国の世のならいと言えど
 ～関東の名族宇都宮氏の家中内にもその黒影が…
 はたして宇都宮氏と芳賀氏の運命はこれいかに？ 続きは荒川先生のお話で！